

UNEPフォーラム2018
UNEPにおける金融イニシアティブとエシカル消費

UNEPFIの最新動向



2018年3月20日

国連大学

国連環境計画・金融イニシアティブ 特別顧問

日本UNEP協会 理事

末吉竹二郎

国連環境計画・金融イニシアティブ changing finance, financing change



グリーンファイナンスの歴史

| | |
|--------------|-------------------------------------|
| 1992年 | リオ・サミットを機に、UNEPFI が生まれた |
| 2000年 | 気候変動は世界経済にとっての波乱要因 金融も対応すべき |
| 2003年 | 東京 でアジア初の「FI Roundtables」を開催 |
| 2006年 | 「 責任投資原則(PRI) 」始る |
| 2011年 | 21世紀金融行動原則(日本) |
| 2013年 | 北京でFI Roundtablesを開催 |
| 2016年 | ドバイでFI Roundtables を開催 |
| 2017年 | 東京でFI Roundtable(アジア太平洋地域) |

責任投資原則(PRI)の誕生

2006年4月27日



お金だけで考える時代は終わった

The **P**inciples for **R**esponsible **I**nvestment

責任投資原則：

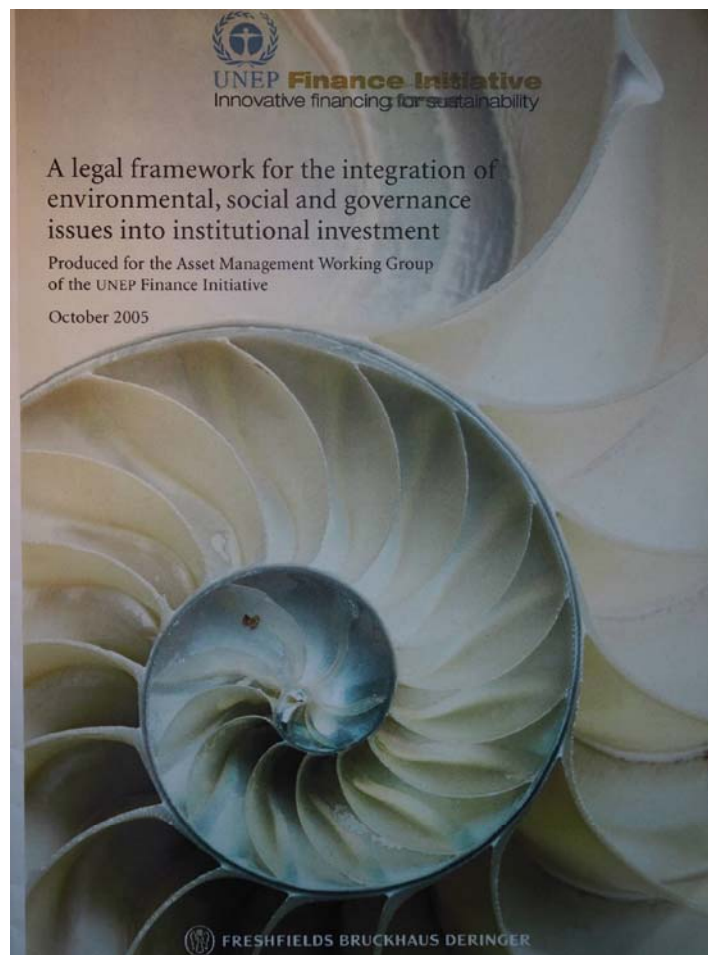
「機関投資家は、投資判断のプロセスに
環境（**E**）、社会（**S**）、ガバナンス（**G**）
を反映させる」

＜署名機関＞年金基金他、計**1773**機関 約**70兆**ドル

ESG統合：非合法から合法へ

「受託者責任」の革新的な転換

—UNEPFI,2005年



2018年1月10日

カーボン・ディスラプションに備えよ

6

「21世紀の受託者責任」—2015年

—PRI, UNEPFI他

投資実務において、

「環境上の問題、社会の問題、および
企業統治の問題など

長期的に企業価値向上を牽引する要素を
考慮しないことは受託者責任に反する」

～非合法→合法→義務の流れ～



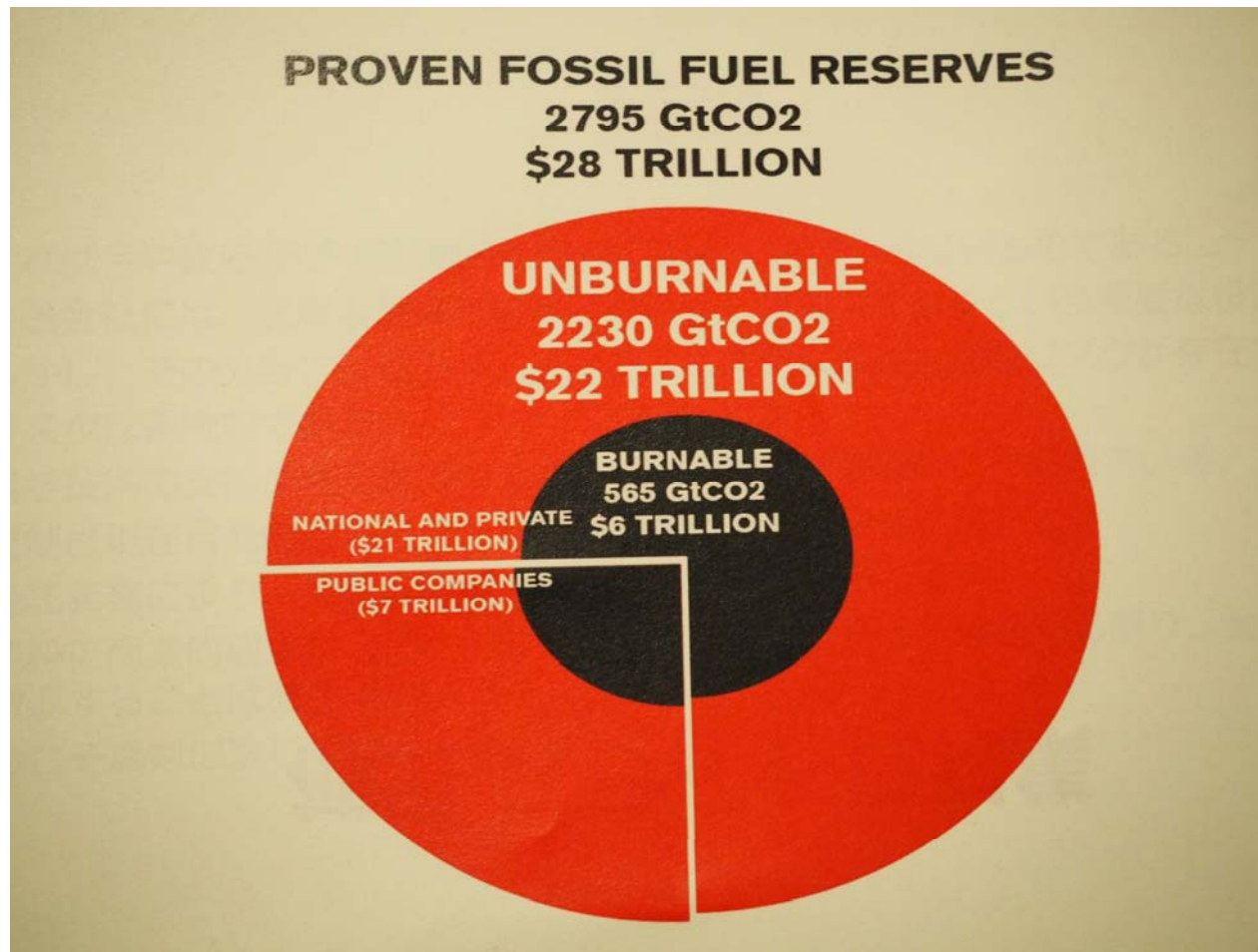
CO2が動かし始めた金融

2018年3月20日

UNEPFIの最新動向

8

カーボンバブルと座礁資産 (Mr. P. Fisher)



Divestment (投資引き揚げ)

2015年5月、ノルウェー国会が全会一致で決定

政府年金基金 (**GPFG**):

運用資産約100兆円は世界第二位

石炭関連企業 (59社、内日本は5社)

からdivest (投資を引き揚げ)

その後、石油、ガスからも (17年秋、価格変動対策)

2015年、加州も条例で (**CaIPERS** 他)

2018年、NY市も

～ **811機関** / **\$5.6兆** がコミット / **350.org** ～

中央銀行が動いた

2017年6月、英中央銀行(Bank of England)

銀行セクターを対象に、
気候変動のリスクと機会
の調査開始

～銀行の融資行動が変わる～

気候リスクが財務リスクに

17年7月、最終提言をG20首脳へ報告

「気候変動関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」

Taskforce on Climate related Financial Disclosure

FSBからの委託、M. Bloombergが座長

目的: 気候関連リスクと機会を財務情報として開示する

戦略: 2°Cを下回る気候シナリオへ向けた戦略を描く

～金融(銀行、投資、保険)と企業との取引関係が変わる～

化石燃料を忌避する世界銀行

One Planet Summit(去年12月、パリ)

キム総裁:

- ・石油、天然ガスの探査／採掘への融資
(**upstream oil & gas finance**)を
2019年以降停止(**phase out**)する
- ・目的は**再生可能エネルギー(RE)の普及**
- ・化石燃料からREへ移行が進む中で
(世銀融資を)**座礁資産**にしたくない(朝日)



21世紀の金融

2018年3月20日

UNEPFIの最新動向

14

21世紀が求める金融とは

そういう時代認識に立てば、21世紀の金融は
「**SDGs**の問題解決と、**パリ協定**の目標達成」
を支える金融でなければならない

そして、その21世紀の金融に求められるのは
Sustainability と Profitability
の同時達成である

米国：完成間近の「サステナビリティ会計基準」



2018年2月19日

カーボン・ディスラプションに備えよ

16

Sustainability Accounting Standards Board(SASB) 米サステナビリティ会計基準審議会

- ・米国証券取引委員会(SEC)が規則(S-K)で求める非財務情報(material sustainability information)の開示の際の基準案作り(11産業79業種、**金融は7業種**)
- ・2018年第1四半期に最終版が公表される予定

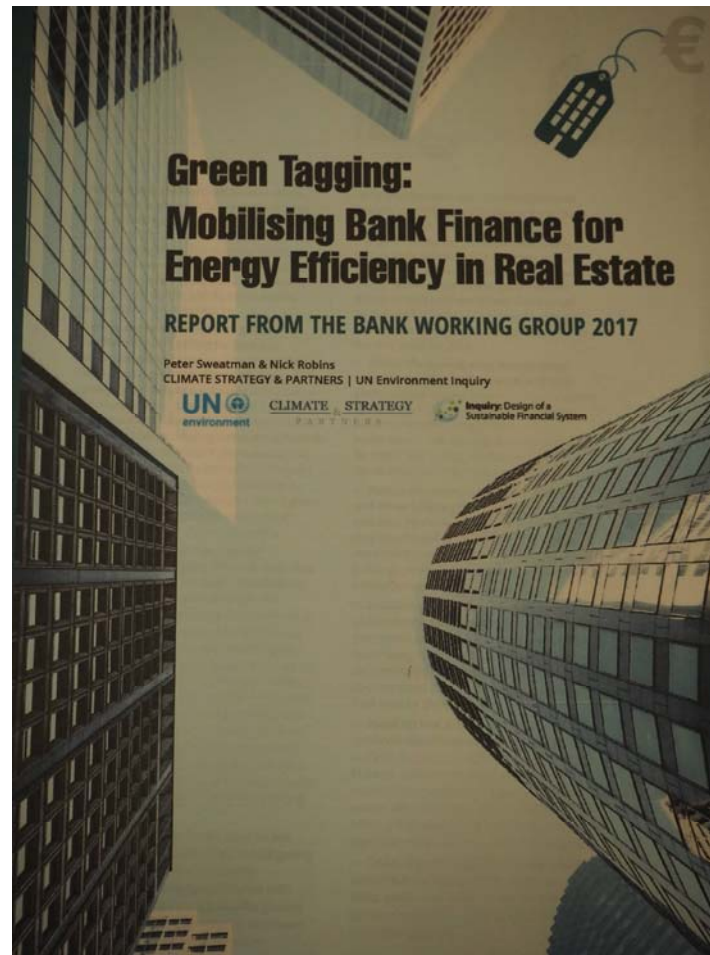
< **商業銀行** >

Credit Risk AnalysisへのESG統合

気候変動、自然資源の枯渇、人権問題、
その他広範囲のサステナビリティの流れを反映

(注) SASBはNGO。会長はBloomberg元NY市長、
副会長はShapiro元SEC委員長。要注意。

グリーンタグを付ける



2018年2月15日

カーボン・ディスラプションに備えよ

18

直接から間接への流れ—UNEPFI

投資：責任投資原則(PRI)－2006年


保険：持続可能な保険原則(PSI)－2012年

銀行：**持続可能な銀行原則**(PSB)－2019年秋？

6～10の原則

成果の測定可能性の確保

業界スタンダードを目指す



おわりに